

身体障がい者チャリティー オープントーナメント
第18回東北極真カップ空手道選手権大会
第14回東北極真カップ空手道 型 選手権大会
第29回グランドチャンピオン決定戦全日本少年少女空手道選抜

出 場 案 内

1. 開催日 2023年10月29日(日)
2. 会場 山形県体育館(山形市霞城町1番2号) ☎023-644-5656)
3. 日程 型の部受付 午前8時45分～9時15分(W エントリー選手も含む)
開会式 午前9時30分
試合開始 型の部は開会式終了後 組手の部は受付終了後
組手の部受付 午後12時30分～1時00分
4. 入場料 無料
5. 試合形式 組手 一般男子 国際空手道連盟ルール(直接打撃制)
その他の部 国際空手道連盟ルール(防具着用によるポイント制)
型 予選:点数制 決勝:旗判定
※試合成立最低人数は2名とする。
6. 申込方法 下記の①～③を大会事務局まで直接提出か、現金書留にて郵送して下さい。
※田畑道場以外の方は、一括して現金書留で参加申込書、参加料を
ご郵送願います。
①出場申込書(別紙所定用紙に署名・捺印)
②出場申込料 《東北極真カップ大会》
組手 各クラス一律 7,000円
型 7,000円
組手・型のダブルエントリーの場合は12,000円
《チャレンジクラス》
組手 各クラス一律 5,000円
組手・型のダブルエントリーの場合は10,000円
※各自にてスポーツ保険に加入して下さい。
7. 申込締切 2023年9月29日(金) 大会事務局必着とします。
8. 注意事項 ①試合中負傷または事故が生じた場合、応急処置以外は、主催者は一切責任を負いません。
②幼小中高生の申告体重より±3kg、その他は5kg以上オーバーすると全ての試合が減点1からの開始となります。体重制限のあるクラスでは、体重オーバーは失格となり、申告体重±3kgで減点1からの試合開始となります。
申込書の学年の記入間違いは失格となります。
③軽量級の規定体重で重量級にエントリーは出来ない。当日の体重測定で、重量級規定体重を満たしていない場合は、全ての試合が減点1からの開始となる。
④選手は清潔な空手着を着用し、背中にゼッケンを付けること。爪は短く切り、男子は金的カップ、女子のガード等規定のある方は着用を義務付ける。
⑤判定に対する抗議は一切認めません。
⑥貴重品の管理は十分に注意すること。盗難・紛失の責任は負いません。
⑦場内での飲食は一切禁止されています。
⑧何かの事故で参加不可能となった場合は、必ず大会事務局まで連絡すること。
⑨大会事務局へ納金された参加費等に関しては、如何なる理由があろうと返却されない。
⑩選手、付添の方は、大会スタッフの指示に必ず従って下さい。
⑪アナウンスに名前が呼ばれても試合場にいない場合は失格となります。
⑫お申込みは各団体一括で現金書留にて郵送くださいますようお願いいたします。
10. 大会事務局 (一社)国際空手道連盟 極真会館 田畑道場
〒990-2447 山形県山形市元木1丁目3-13
電話023-625-0900 FAX023-625-0903

第18回東北極真カップ空手道選手権大会

第14回東北極真カップ空手道 型 選手権大会

第29回グランドチャンピオン決定戦全日本少年少女空手道選手権大会選抜

大会要項

- 開催日程 2023年10月29日(日)
 型の部受付 午前8時45分～9時15分(Wエントリー選手も含む)
 開会式 午前9時30分
 試合開始 型の部は開会式終了後 組手の部は受付終了後
 ※試合進行の都合で遅延場合があります。
 組手の部受付 午後12時30分～1時00分
- 会場 山形県体育館(山形市霞城町1番2号 ☎023-644-5656)
 主催 東北極真カップ実行委員会
 後援 山形県 山形県教育委員会 山形市 山形市教育委員会 東北振興研修所
 致道博物館 山形新聞 山形放送 さくらんぼテレビジョン 山形テレビ
 テレビユー山形 マーシャルワールド 朝日新聞山形総局 毎日新聞山形支局
 読売新聞東京本社山形支局 武道ユニオン ダイバーシティメディア(予定を含む)
- 大会会長 澁谷 宣寛(里之宮 湯殿山神社 宮司)
 入場料 無料
 参加費 *東北極真カップ大会
 組手 各クラス一律 7,000円 / 型 7,000円
 ※組手・型のダブルエントリーの場合は12,000円
*チャレンジクラス
 組手 5,000円
 ※チャレンジクラス組手・東北極真カップ大会型のダブルエントリーの場合は
 10,000円
- 試合形式 組手 一般男子 国際空手道連盟ルール(直接打撃制)
 その他のクラス 国際空手道連盟ルール(防具着用によるポイント制)
 型 予選:点数制 決勝:旗判定

東北極真カップ大会組手の部 ★星印はグラチャン選抜です

★1	幼稚園年長 男女合同 選抜	★14	中学1年生男子軽量級 50kg未満 選抜
★2	小学1年生 男女合同 選抜	★15	中学1年生男子重量級 50kg以上 選抜
★3	小学2年生 男女合同 選抜	★16	中学2・3年生男子軽量級 55kg未満 選抜
★4	小学3年生男子 選抜	★17	中学2・3年生男子重量級 55kg以上 選抜
★5	小学3年生女子 選抜	★18	中学生女子 選抜
★6	小学4年生男子 選抜	★19	高校生男子軽量級60kg未満 選抜
★7	小学4年生女子 選抜	★20	高校生男子重量級60kg以上 選抜
★8	小学5年生男子軽量級 35kg未満 選抜	21	一般無差別
★9	小学5年生男子重量級 35kg以上 選抜	22	男子ヤングマスター (36歳～41歳)
★10	小学6年生男子軽量級 40kg未満 選抜	23	男子マスターズ (42歳～49歳)
★11	小学6年生男子重量級 40kg以上 選抜	24	男子グランドマスター (50歳～59歳)
★12	小学5年生女子 選抜	25	一般女子(高校生以上)
★13	小学6年生女子 選抜		※高校生1・2年生が参加の場合選抜

型の部	33	型 中学生男女合同
26 型 幼年の部(幼稚園年長)男女合同	34	型 一般男子(高校生～)
27 型 小学1年生男女合同	35	型 一般女子(高校生～)
28 型 小学2年生男女合同	36	型 SONEN 男女合同 35～39歳
29 型 小学3年生男女合同	37	型 SONEN 男女合同 40～49歳
30 型 小学4年生男女合同	38	型 SONEN 男女合同 50～59歳
31 型 小学5年生男女合同	39	型 SONEN 男女合同 60～69歳
32 型 小学6年生男女合同	40	型 SONEN 男女合同 70歳以上

チャレンジクラス（組手の部）

※初心者・中級者対象

41	小学1年生男女合同	46	小学4年生女子
42	小学2年生男女合同	47	小学5年生男子
43	小学3年生男子	48	小学5年生女子
44	小学3年生女子	49	小学6年生男子
45	小学4年生男子	50	小学6年生女子

注意：参加人数により男女ともにクラス統合もあることをご了承願います。

表彰 組手の部 35 クラス（チャレンジクラス含む）

一般無差別 優勝・準優勝・3位・4位に楯（メダルは3位まで）

優勝者に「県知事賞」の楯の授与

一般女子 優勝・準優勝・3位・4位に楯（メダルは3位まで）

優勝者に「山形市長賞」の楯の授与

その他のクラス 優勝・準優勝に楯、3位(2名)にメダル授与

*表彰式は各コートにて楯とメダルの授与のみとし、賞状は後日、各道場に郵送します。

*但し申込が3名以下は1位のみ、5名以下は2位までの表彰

*組手・幼稚園年長～高校2年生の優勝、準優勝者は来年度開催される第29回グランドチャンピオン決定戦全日本少年少女大会への出場権が得られます。

型の部 15 クラス

全クラス 優勝・準優勝に楯、3位(1名)にメダル授与

*表彰式は各コートにて楯とメダルの授与のみとし、賞状は後日、各道場に郵送します。

*但し申込が3名以下は1位のみ、5名以下は2位までの表彰

チャリティー 身体障がい者チャリティ

《注意事項とお願い》

*体調不良の方、風邪の症状がある方（家族内も同様）の入場はお控えください。

*ゴミは各自で持ち帰りください。

*大会当日、密を避けるためヘッドガード・サポーター類などの販売はいたしません。
購入希望の方はお早めにご注文下さい。

第18回東北極真カップ空手道選手権大会

第29回グランドチャンピオン決定戦全日本少年少女空手道選手権大会選抜

組手試合規約

1. 勝 者 ①一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。
2. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に効かし相手を倒した時。
(ジュニアの場合、技が効いて倒れ3秒以内に立ちあがった場合でも一本となる場合もある)
②技あり2つで合わせて一本となる。
3. 技 あり ①反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった時、または大きく崩れた場合。幼・少年は、足掛けまたは前蹴りや下段の合わせ技で相手を背中からきれいに倒した時は技ありとする。
4. 判 定 ①一本勝ち、失格が無い場合は主審・副審のうち、過半数の判定で決める。判定が決まらない場合は延長戦を行う。
②延長戦、体重判定に関しては別紙「試合時間」を参照してください。
5. 反 則 ①手技による首から上(首を含む)の攻撃。
②金的蹴り・頭突き。
③倒れている相手に当てる攻撃。
④背後からの攻撃。
⑤掌底押し・正拳押し・つかみ・投げ・手掛け・クリンチ。
⑥技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れる技を繰り返すこと)
⑦何度も場外へ逃げた場合。
⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。
⑨反則は悪質なものを除き注意が与えられる。
悪質な反則の場合、減点及び失格もありうる。
⑩注意2回で減点1となる。
6. 失 格 ①減点を2回重ねた時。
②試合中、審判員の指示に従わない時。
③出場時刻に遅れたり、出場しない時。
④粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされた時。
⑤応援態度が悪質で目に余る時は選手の減点または失格も有り得る。
⑥幼小中高の申告体重より±3kg、その他は5kg以上オーバーすると、全ての試合が減点1からの開始となります。
体重制限のあるクラスでは、体重オーバーは失格となります。
⑦判定前に嘔吐した場合は失格となります。
⑧申込書の学年の記入間違いは失格となります。
7. そ の 他 判定に対する抗議は一切認めません。
8. 出場資格・部門
クラスは大会要項を参照ください。
*クラスによって、出場者が少ない場合は統合も有り得る。
*幼・小・中・高校生は各道場責任者、保護者の了解を得た者といたします。
*一般無差別は緑帯以上、もしくは空手歴3年以上の者。

身体障がい者チャリティーオープントーナメント
第 18 回東北極真カップ空手道選手権大会

【組手の部】

【試合時間】

	本戦→	延長戦→	体重判定	最終延長
一般男子	2 分	2 分	10 kg 以上	2 分
一般男子（準決勝以降）	3 分	2 分	10 kg 以上	2 分
男子ヤングマスター	2 分	1 分 30 秒	5 kg 以上	1 分 30 秒
男子マスターズ 男子グランドマスター	1 分 30 秒	1 分	5 kg 以上	1 分
一般女子（高校生以上）	2 分	1 分	5 kg 以上	1 分
高校生男子	2 分	1 分	5 kg 以上	1 分
中学生（男女）	1 分 30 秒	1 分	5 kg 以上	1 分
小学生（男女）	1 分 30 秒	1 分	3 kg 以上	1 分
幼稚園（年長）	1 分 30 秒	1 分（マスト）		

《注意》

*試合場の出入りは、大きな声で挨拶をして胸の前で十字を切って入る。

*ヘッドガードは試合場を降りるまで外さない。

【防 具】

○着用義務 ×着用不可

	ヘッド ガード	スネ サポーター	ヒザ サポーター	拳 サポーター	金的 カップ	胸ガード
一般男子	×	×	×	×	○	×
一般女子・中学生女子	○（任意）	○	○	○	○ （任意）	○ ①
高校生男子・中学生男子 男子ヤングマスター・ 男子マスターズ 男子グランドマスター	○ （任意）	○	○	○	○	×
小学生男子	○	○	○	○	○	×
小学生女子（3 年～6 年）	○	○	○	○	×	○ ②
幼稚園女子・小学 1・2 年女子	○	○	×	○	×	×
			2 年は着用			
幼稚園男子	○	○	×	○	○	×

① 胸部のみ ② 腹部ガード

《注意》

・選手は各自、指定された防具を持参すること。

小学 4 年生以上は、連合会公認もしくはマッシュワルト® 製革グローブの着用を認める。

・手や足等へのテーピングは禁止します。怪我で止むを得ない場合は大会医師のサインを頂く。それ以外のテーピングは認めません。

・アクセサリ・貴金属・ヘアピンは禁止。髪を束ねる場合はゴムを使用してください。

・小中高・一般女子の女子選手の T シャツは白色（無地）とする。

・サポーター類は、受付時にご持参し、提示してください。

※マスクは全クラス（組手）着用任意といたします！

・ヘッドガードは田畑道場公認のものを着用する。 *衛生上貸し出しはいたしません。

・小学生 3～6 年生女子の組手では、連合会公認ボディプロテクターを着用義務とする。一般女子（中学生以上）の組手では、連合会公認のチェストガード（胸部ガード）を着用義務とする。

・ヒザサポーターの着用は義務とする。またサポーターは連合会公認のものを着用する。

幼年部・小学 1 年生は着用しなくてもよい。

・体重の計量は、上衣は T シャツ、下衣は道着でおこなう。

・申込書に記入された級位と当日着用している帯を間違えた場合は、全試合減点 1 からの試合となります。

・組手試合のセコンドは 3 人までとして、マスク着用は任意とする。

・審判に対する抗議は一切認めない。

身体障がい者チャリティー
オープントーナメント

第 18 回東北極真カップ空手道選手権大会
第 14 回東北極真カップ空手道 型 選手権大会

1 型試合進行方法

① 予選

選手は予選指定型を行い 10 点満点の得点順で予選順位を決める。

② 決勝

① 決勝は指定演武型をトーナメント方式で行い旗判定で優劣を決める。

② 決勝は予め決められた順位に則り演武者は 2 名同時に決勝指定型の演武を行う。

2 演武指定型

極真会館指定型に限る。

① 予選指定型 ② 決勝指定型

部 門	予選指定型	決勝指定型
幼年の部 男女	太極Ⅰ	太極Ⅱ
小学 1 年生 男女	平安そのⅠ	平安そのⅡ
小学 2 年生 男女	平安そのⅠ	平安そのⅡ
小学 3・4 年生 男女	平安そのⅠ	平安そのⅡ
小学 5・6 年生 男女	平安そのⅡ	平安そのⅤ
中学生 男女	突きの型	安三
一般 男女 (高校生～)	最破	十八

SONEN の部

	年 齢	予選指定型	決勝指定型
男女	35～39 歳	突きの型	征遠鎮
男女	40～49 歳	突きの型	征遠鎮
男女	50～59 歳	突きの型	征遠鎮
男女	60～69 歳	突きの型	征遠鎮
男女	70 歳以上	突きの型	征遠鎮

① 大会審判長の判断により予選型・決勝型の変更もありうる。

3 型試合審判員

主審 1 名 副審 4 名 の 5 審制とする。

地方大会では 3 審制でもよしとする。

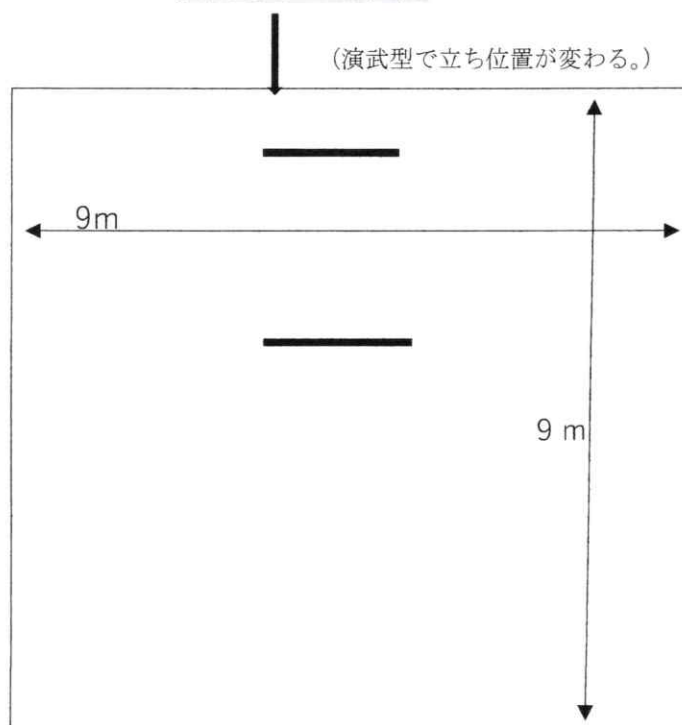
4 型試合の判定（予選の場合）

- ① 10 点を満点で採点し、審判員の最高点及び最低点を除いた残る判定点を合計として、選手の得点数とする。3 審制の場合は 3 人の合計点を選手の得点数とする。
- ② 得点数が同点の場合、次の順に従い順位を決める。
 - イ 最低点が高い方が順位が上となる。
 - ロ 最高点が高い方が順位が上となる。
 - ハ 主審の得点が高い方が順位が上となる。
 - ニ 以上の順位でも順位が決まらない場合は 2 人同時に指定型で演武を行ない赤白旗判定で決する。

5 決勝は 2 名同時に演武を行い旗、同時上げで決する。

※型試合場 マット枚数⇒ $9 \times 9 = 81$ 枚

演武選手立ち位置



副審	副審	主審	副審	副審
----	----	----	----	----

※ 道着等について、(忠告・指示に従わない場合は、減点もしくは失格となることもある。)

- イ 選手は白い清潔な道着を着用の事。
- ロ 道着の袖は巻き上げてはならない。
- ハ 女子は道着の下に白いTシャツを着用の事。
- ニ 男子の道着の下にTシャツは禁止。一部例外を認める事もある。
- ホ 長髪は必ず髪を結ぶ事。
- ヘ マニキュア・アクセサリー・過ぎる化粧は禁止。

6 採点基準

- ① 7 点を基準点とし減点法、加点法の併用により 3 点まで加点することができる 10 点満点で競う。

減点、加点の基準は次の通りとする。

動作の正確さ	① 立ち方、突き、蹴り、打ち、受けのそれぞれの技が正確であること。 ② 中間動作が適切であり、無駄な動きが無いこと。 ③ 重心の移動やバランスが優れていること。
技の緩急	① 早く動くところが早く動いている。 ② 穏やかに動くところが穏やかに動いている。 ③ 連続動作が用法に即したリズムで動いている。
力の強弱	① 力の入れるところに適当な力が入っている。 ② 力を抜くところで力が抜けていること。 ③ 技の威力がしっかりと表現できている。
息の調整	① 息吹や気合いが適切にできているか。 ② 呼吸の乱れがなく動作との調和が図れているか。

上記の他に次の項目で減点または失格となる。

①	演武開始時選手が言う型名と実際の演武型が異なる場合（失格）
②	競技場から両足が出てしまった場合（失格）
③	競技場から片足が出てしまった場合（減点）
④	型演武を中断した場合は失格。一時中断の場合は、主審の判断で合議の上 減点とする。
⑤	型の動作の間違い。
⑥	その他の問題が生じた場合は主審が判断し、合議の上判断する。
⑦	判断に迷う場合は、型競技審判長の裁可に従う。

7 演武進行方法

- ① 選手は、呼名されたら場外線の中に入って一礼をし、演武開始場所に立つ。
- ② 主審の「正面に礼」の号令で礼をする。
- ③ 主審が右手を高く上げ「始め」の合図で型の演武を行う。
- ④ 型を開始する際は、黙想をし、大きな声で正確に型名を言ってから息吹を開始する。（型名を申告する際、型名を絶叫してはならない。）
- ⑤ 型の演武が終了したら自分でなおり主審の号令を待つ。
- ⑥ 主審の「採点とります採点」の号令で一斉に採点を行いすみやかに集計し、予選順位を決め、決勝選出者を確定する。
- ⑦ 主審の「正面に礼」の号令で選手は礼をして退場する。
- ⑧ 選手は競技場から出るときは、場外線の手前で正面に礼をしてから競技場の外にでる。

※マスクは全クラス（型）着用任意といたします！

※申込書に記入された級位と当日着用している帯を間違えた場合は、失格もありうる。